

## 海外安全対策情報

(2022年1月～3月)

日本国外務省はロシアの危険情報について、**ロシアとウクライナとの国境周辺地域をレベル4（退避勧告）、それ以外のロシア国内全域をレベル3（渡航中止勧告）**に引き上げております。

現在、ロシア国内からの出国手段が著しく制限されているほか、経済制裁により海外からの送金制限及びロシア国外で発行されたクレジットカードの利用停止処置等が発生しております。

今後の情勢によっては、更なる状況悪化も見込まれることから、ロシアへの不要不急の渡航は控えていただくとともに、在留邦人の方にとっては商用便による出国を検討してください。

また、当地では各種集会が度々開催されております。このような集会を見かけた際は、決して近付くことなく、速やかにその場から立ち去ってください。

### 1 社会・治安情勢

(1) 現時点ではサハリン州は政治的に安定しており、治安情勢に影響を与える勢力の行動も見られません。

2021年サハリン州で登録された犯罪件数は次のとおりです（カッコ内は対前年比。ロシア連邦検察庁法務統計ポータルより）。

①総犯罪登録数	8,876件（－1.2%）
②殺人及び殺人未遂	40件（＋5.0%）
③重度傷害	110件（－4.3%）
④薬物流通	670件（＋6.5%）

(2) 犯罪情勢は横ばい傾向ですが、サハリン州の犯罪発生率はロシアで9番目に高い値となっております（2021年10月31日付、ロシア内務省発表）。

**本邦と比較すると高い水準にあることから**、引き続き、当地で生活する際は不測の事態に巻き込まれないよう注意を払う必要があります。

(3) 現時点では経済制裁の影響は顕著化しておりませんが、**今後の情勢次第では不満の矛先が在留邦人に向く可能性もあります**ので、日々の生活ではなるべく目立たないように過ごしてください。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) **窃盗事件にご注意下さい！**当地では毎日のようにひったくり、車上荒らし、置き引き、スリ被害が発生しております。金品・貴重品・パスポート・携帯電話等は絶対に身から離さないようにして下さい。
- (2) **住居のドア及び窓は在宅中でも必ず施錠して下さい。**家主在宅中にも関わらず、無施錠の玄関等から住居侵入・窃盗被害が相次いでおります。
- (3) サハリン州で多くみられる犯罪傾向は、次のとおりです。

①傷害事件

- ・ 仲間内での飲酒中に口論から乱闘へと発展し、ナイフ、鈍器等で口論相手を怪我させる。

②窃盗事件

窃盗、スリ、置き引き

- ・ 所有者がレジでの料金支払い等により目を離れた隙に、鞆、衣服のポケット、机上等から携帯電話、財布等の金品を盗む。
- ・ 客として被害者宅に招かれた者による犯行事例も多数あるため、目に付く場所に貴重品を放置しない。
- ・ 無施錠の玄関ドア及び窓から侵入し、金品を盗む。

車上荒らし、車両窃盗

- ・ 警報装置の無い車両の鍵をこじ開け、車内から金品を盗む。  
また、イグニッションキー（始動キー）を無理やり結線してエンジンを始動させ、車両を盗み出す。
- ・ 車のスマートキーが発する微弱電波を住居前等で受信し、特殊な機器を経由して電波を増幅させ、駐車場に停めてある車両のロックを解除して車内の金品及び車両そのものを盗む（「リレーアタック」という手口）。

③薬物事件

- ・ ネットで注文及び送金を完結し、密売人と一切顔を合わせることなく、指定された場所に隠匿された薬物を購入者自らが取りに行く。

④詐欺事件

- ・ あらゆる方法で被害者を騙し、クレジットカードの暗証番号、銀行口座アプリのPINコード等を聞き出し、口座から現金を抜き出す。

### 3 邦人被害事案

ありませんでした。

### 4 テロ・爆弾事件発生状況

**ショッピングモール等に対する爆破予告事件が散発**しております。現場に

居合わせた際は警備員等の指示に従い、安全な場所に避難してください。

#### **5 誘拐・脅迫事件発生状況**

ありませんでした。

#### **6 日本企業の安全に関わる諸問題**

日本企業に対する脅迫などの事例は報告されていません。